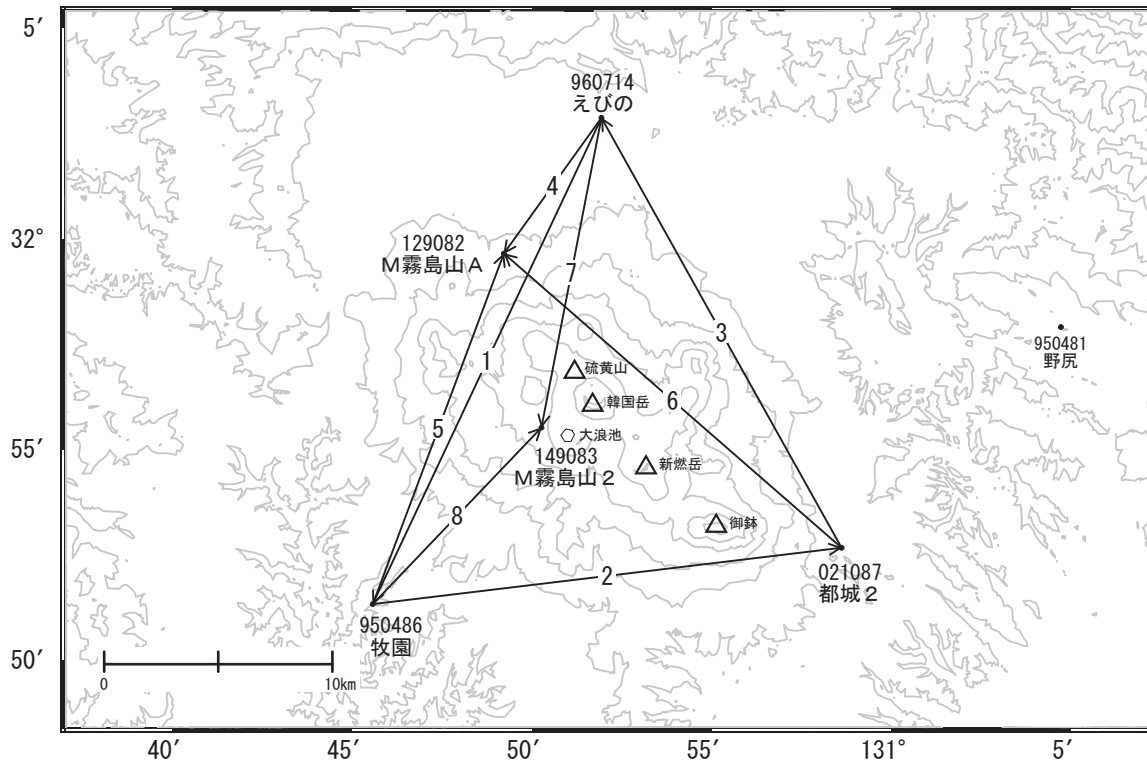


霧島山周辺の地殻変動

—GEONET(電子基準点等)による連続観測結果—

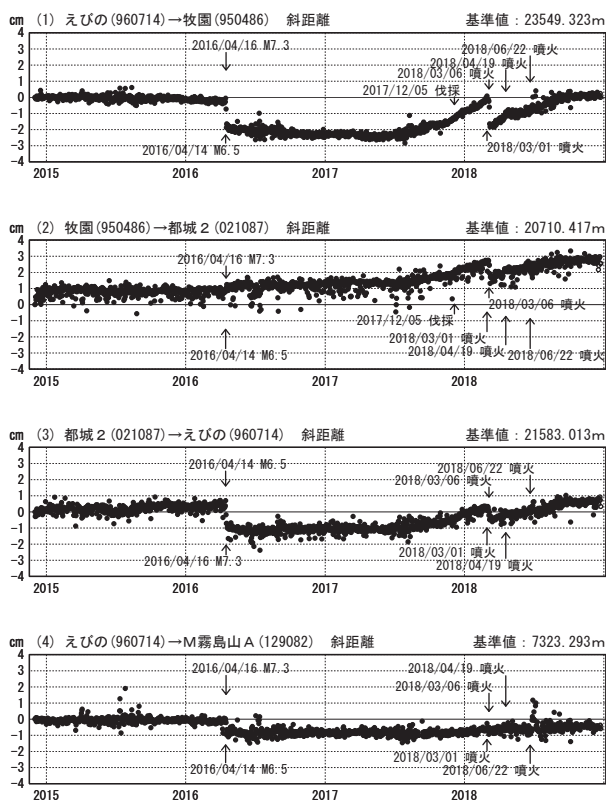
霧島山を挟む基線では、2018年9月頃から伸びの傾向が鈍化しています。

霧島山周辺 GNSS連続観測基線図



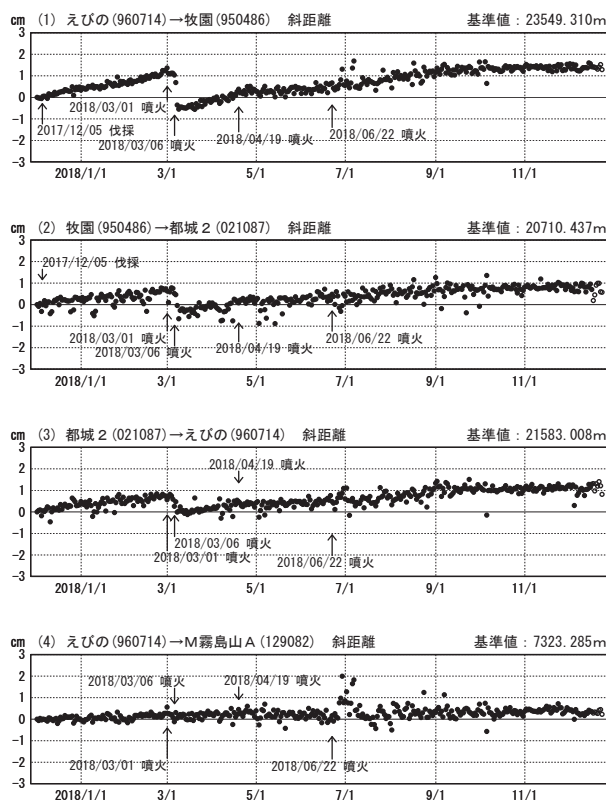
基線変化グラフ

期間：2014/12/01～2018/12/23 JST



基線変化グラフ

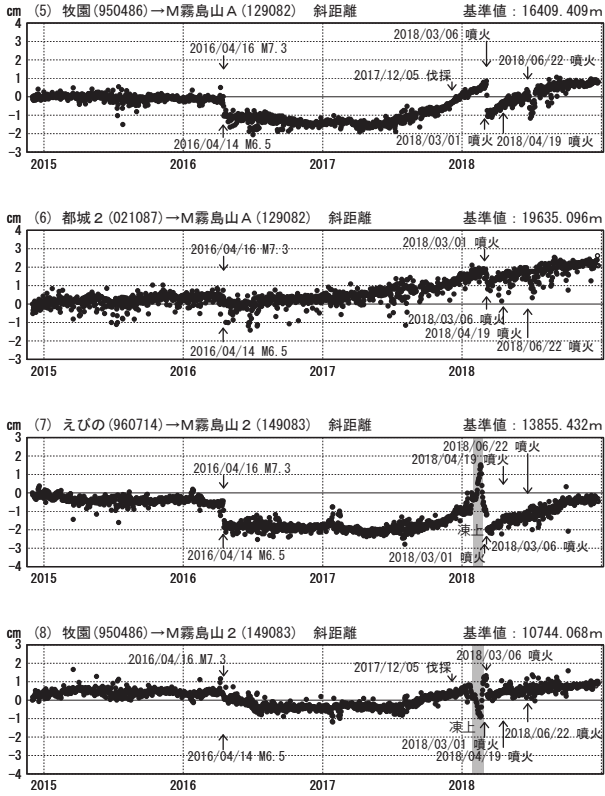
期間：2017/12/01～2018/12/23 JST



●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

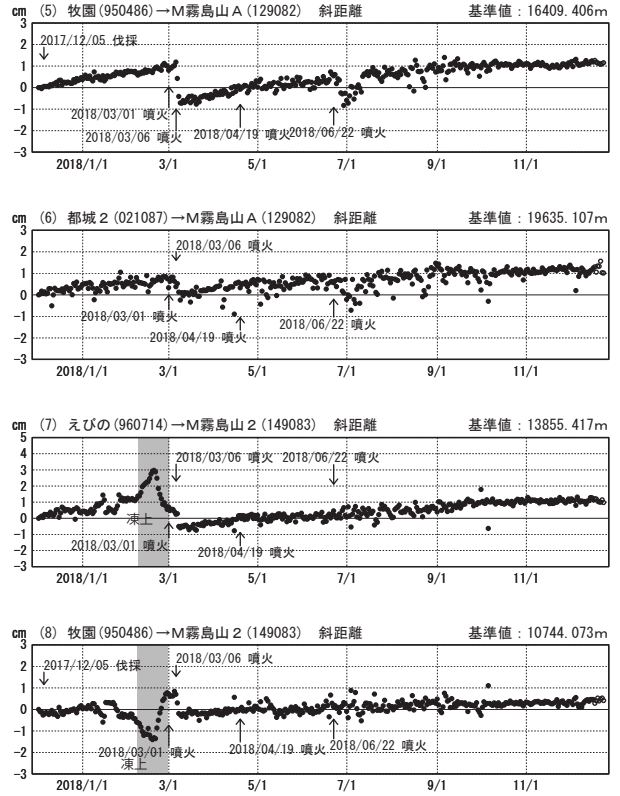
基線変化グラフ

期間：2014/12/01～2018/12/23 JST



基線変化グラフ

期間：2017/12/01～2018/12/23 JST

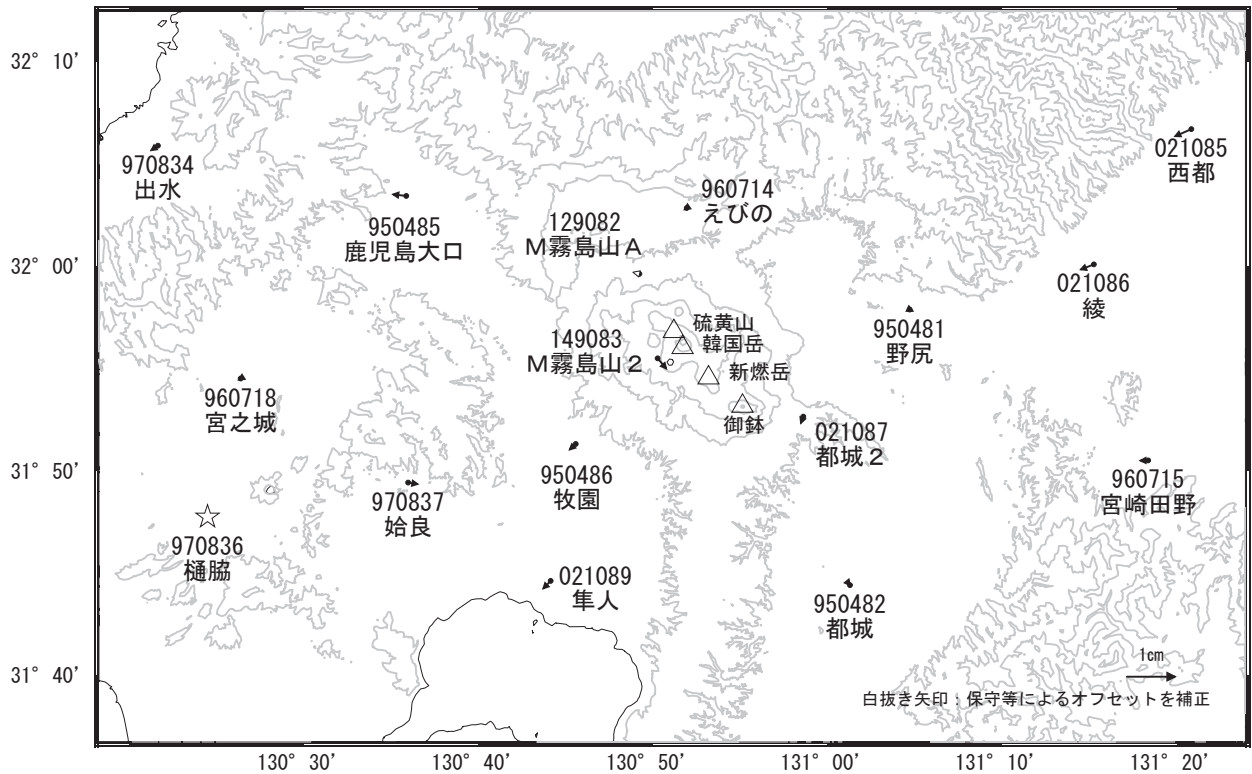


●—[F3:最終解] ○—[R3:速報解]

国土地理院

地殻変動(2018年9月～2018年12月)

基準期間：2018/09/14～2018/09/23[F3:最終解]
 比較期間：2018/12/14～2018/12/23[R3:速報解]



☆ 固定局：樋脇(970836)

国土地理院

(注) 「牧園」について

- ・ 2017年12月5日に周辺樹木の伐採を行いました。

(注) 「M霧島山 2」について

- ・ 2018年2月頃に見られる急激な変動は、凍上（土壌の凍結による地面の隆起）による装置の傾斜等が原因です。

「だいち2号」観測データの干渉解析による霧島山の地殻変動

2.5次元解析によると、2018年5月以降、硫黄山で最大約5cm（暫定値）の隆起、最大約2cm（暫定値）の東西方向の相対的な伸長の変動が見られ、地下浅部での膨張によるものと考えられます。（図5）

新燃岳で約2cm（暫定値）の沈降、最大約2cm（暫定値）の東西方向の相対的な短縮の変動が見られ、山体の収縮によるものと考えられます。（図8）

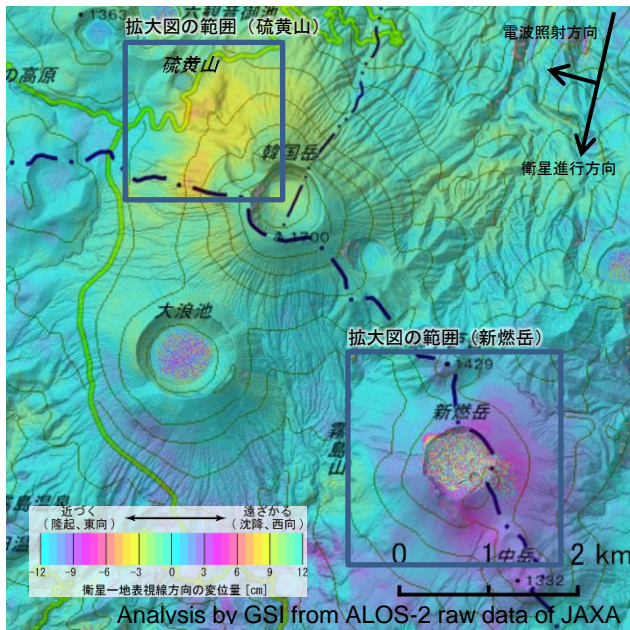


図1 2018年05月14日～2018年12月10日 12:19
衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 35.5°

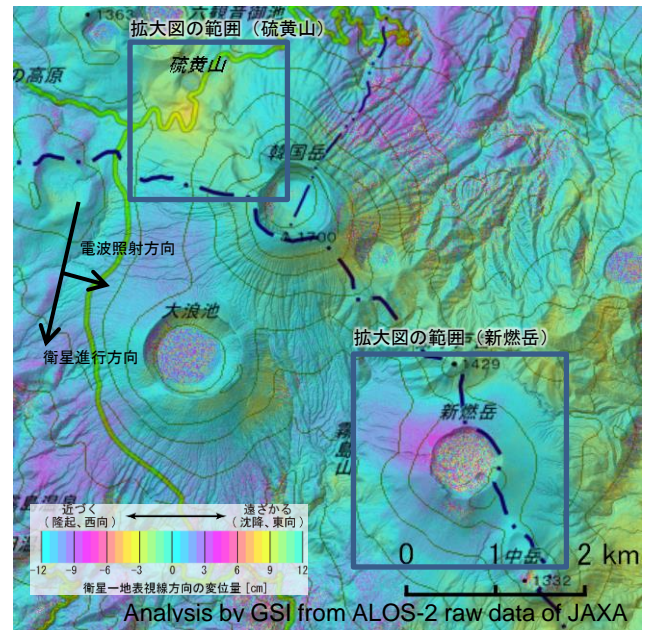


図2 2018年05月21日～2018年12月17日 13:07
衛星進行方向 南行、電波照射方向 左、入射角 53.2°

【硫黄山の拡大図】

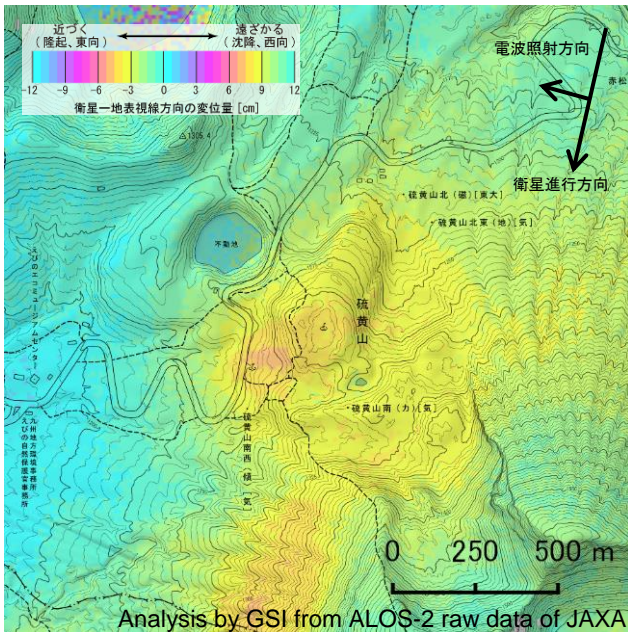


図3 2018年05月14日~2018年12月10日 12:19 衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 35.5°

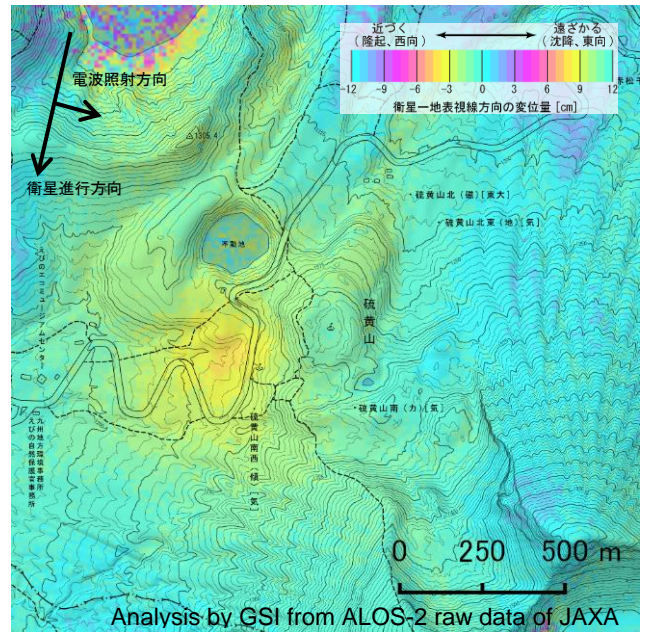


図4 2018年05月21日~2018年12月17日 13:07 衛星進行方向 南行、電波照射方向 左、入射角 53.2°

【2018/05/14-2018/12/10 と 2018/05/21-2018/12/17 の 2.5 次元解析結果】

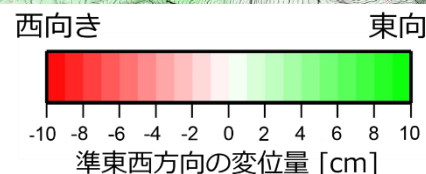
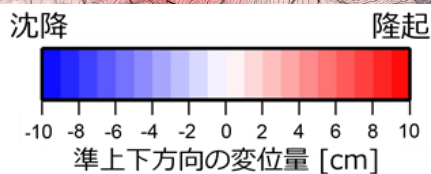
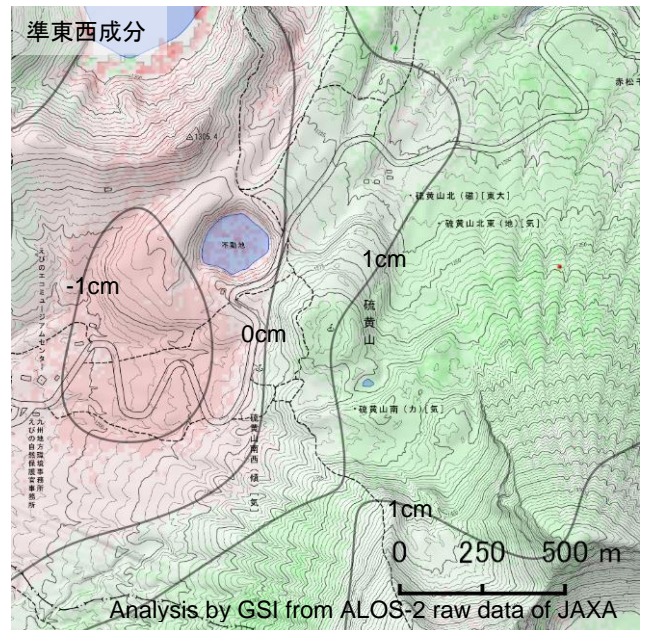
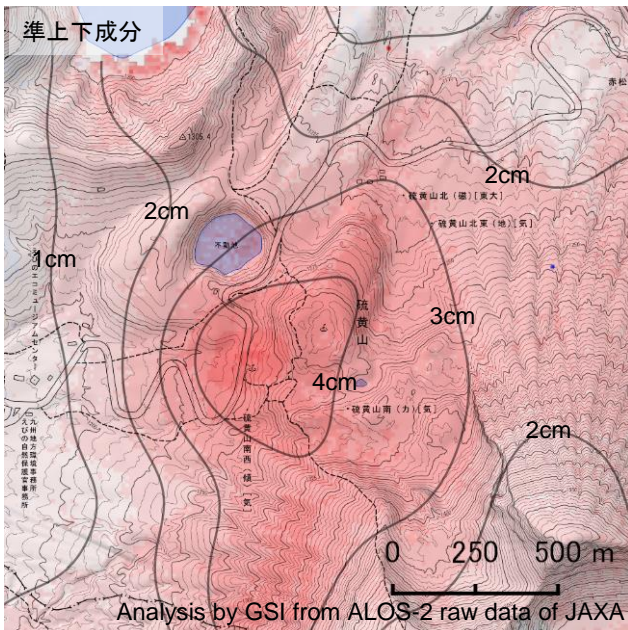


図5 2018/05/14-2018/12/10 と 2018/05/21-2018/12/17 の 2.5 次元解析結果 左：準上下成分 右：準東西成分

準上下成分、準東西成分ともコンター間隔 1cm

※2018/05/14 と 05/21 の間や 12/10 と 12/17 の間に地殻変動がある場合は上の図の変動量は実際と異なります。

本解析のデータは、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。

国土地理院

【新燃岳の拡大図】

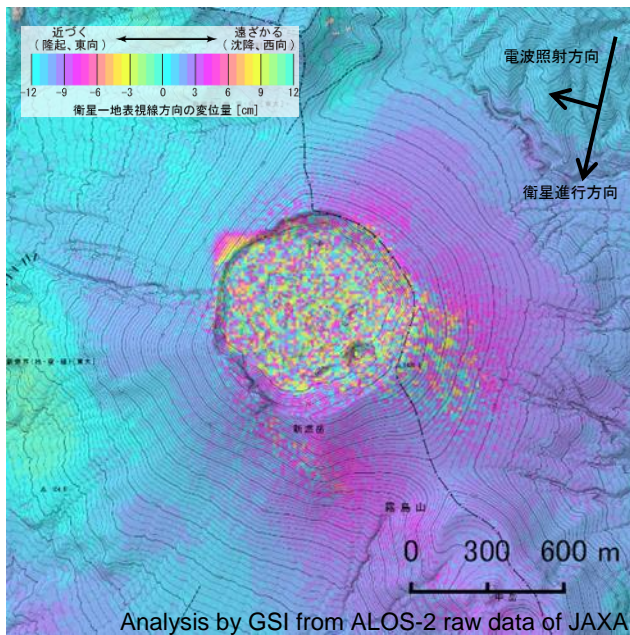


図6 2018年05月14日～2018年12月10日 12:19 衛星進行方向 南行、電波照射方向 右、入射角 35.5°

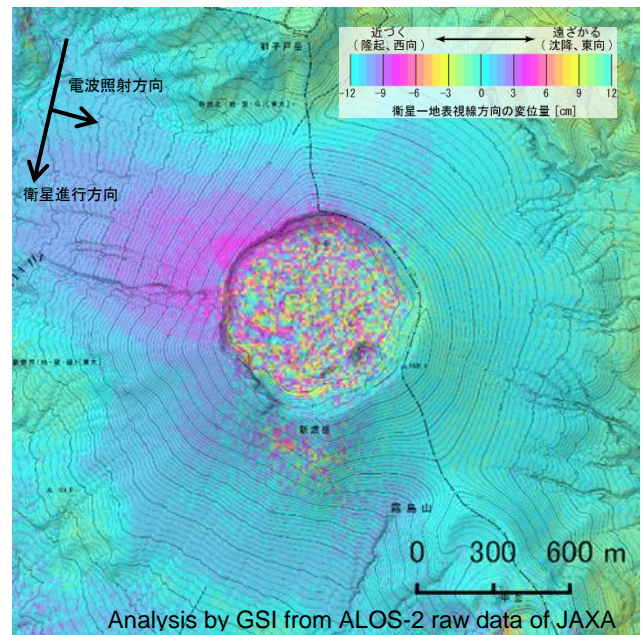


図7 2018年05月21日～2018年12月17日 13:07 衛星進行方向 南行、電波照射方向 左、入射角 53.2°

【2018/05/14-2018/12/10 と 2018/05/21-2018/12/17 の 2.5 次元解析結果】

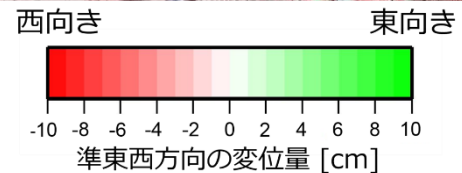
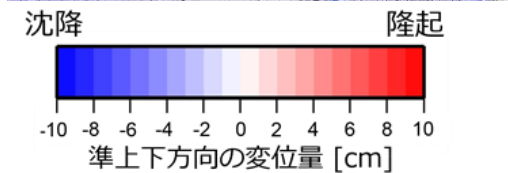
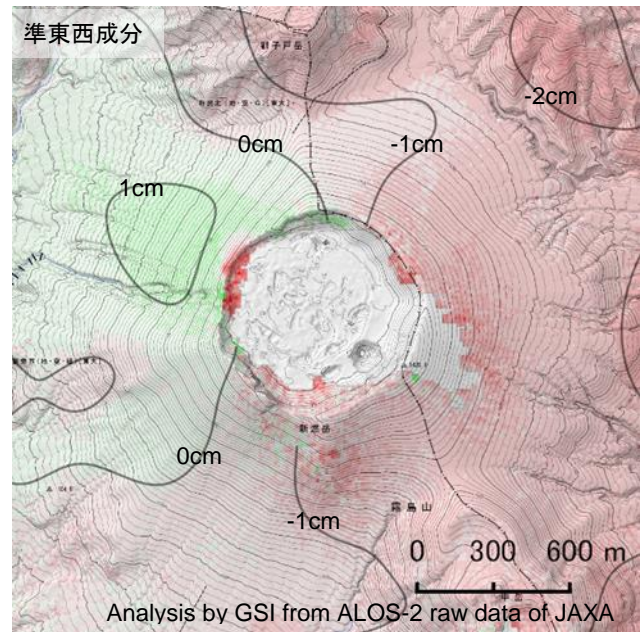
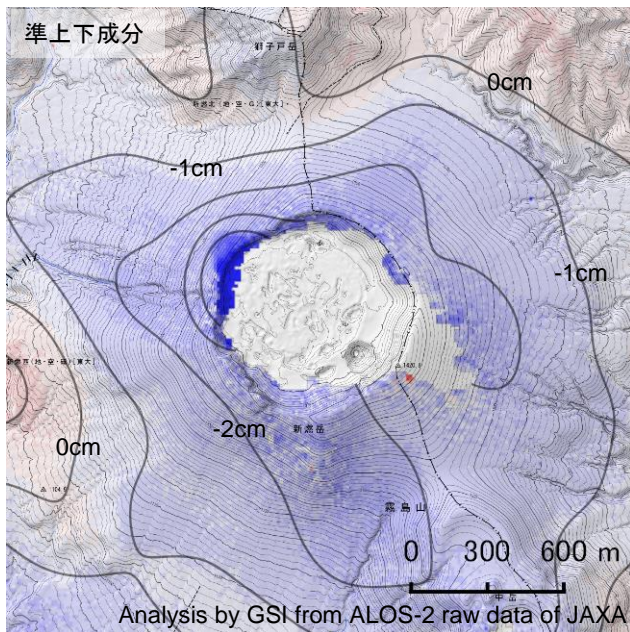


図8 2018/05/14-2018/12/10 と 2018/05/21-2018/12/17 の 2.5 次元解析結果 左：準上下成分 右：準東西成分
準上下成分、準東西成分ともコンター間隔 1cm

※2018/05/14 と 05/21 の間や 12/10 と 12/17 の間に地殻変動がある場合は上の図の変動量は実際と異なります。

本解析のデータは、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。

国土地理院